

教科	理科	科目	物理	担当	
履修学年	3年	単位数	3	履修区分	普通科理系（選択、2・3年継続履修）
教科書	物理(数研)				
副教材等	セミナー物理(第一学習社)				

1 学習目標

物理や物理現象への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

2 学習評価

評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
a	関心・意欲・態度	物理や物理現象について関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、物理の共通性と多様性を意識するなど科学的態度を身につけている。
b	思考・判断・表現	物理や物理現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。
c	観察・実験の技能	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの課程や結果を的確に記録、整理し、自然の事象・現象を科学的に探究する技能を身につけている。
d	知識・理解	物理や物理現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。

3 全体計画

期	月	内容の まとめ	単元 (題材)	項目 (学習内容)	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
前 期	4	第2編 熱と気体	第1章 気体のエネルギー と状態変化		○	○	○	○	a：断熱変化や等圧変化などの気体の状態変化について関心を持ち、積極的に学ぼうとする姿勢が見られるか。 b：熱力学について科学的に考察し、表現することができるか。 c：熱力学についての事象・現象を科学的に探究する技能が身につけているか。 d：気体の状態方程式や熱力学第1法則・第2法則についての公式を理解し、定量的に扱うことができる。	調査・授業・課題
		第3編 波	第1章 波の伝わり方 第2章 音の伝わり方 第3章 光		○	○	○	○	a：日常で起きる波動現象について関心を持ち、積極的に学ぼうとする姿勢が見られるか。 b：ドップラー効果について科学的に考察し、表現することができるか。 c：光の屈折や干渉についての事象・現象を科学的に探究する技能が身につけているか。 d：波動現象についての法則・公式を理解し、定量的に扱うことができる。	
	6	前期中間調査								
前 期	6	第4編 電気と磁気	第1章 電場 第2章 電流 第3章 電流と磁場		○	○	○	○	a：電流や電荷がつくる電場について関心を持ち、積極的に学ぼうとする姿勢が見られるか。 b：コンデンサーを含む電気回路について科学的に考察し、表現することができるか。 c：直流電流やソレノイドがつくる磁場についての事象・現象を科学的に探究する技能が身につけているか。 d：電流・電場や磁場についての法則・公式を理解し、定量的に扱うことができる。	調査・授業・課題
		9	前期末調査							
後 期	9		第4章 電磁誘導と電磁波		○	○	○	○	a：電磁誘導による発電の仕組みについて関心を持ち、積極的に学ぼうとする姿勢が見られるか。 b：電磁波について科学的に考察し、表現することができるか。 c：ファラデーの電磁誘導の法則についての事象・現象を科学的に探究する技能が身につけているか。 d：電磁気学一般の法則・公式を理解し、定量的に扱うことができる。	調査・授業・課題
		5	第5編 原子	第1章 電子と光 第2章 原子と原子核					a：物理学発展の歴史について関心を持ち、積極的に学ぼうとする姿勢が見られるか。 b：量子力学の基本的な部分について科学的に考察し、表現することができるか。 c：光電効果や放射性元素についての事象・現象を科学的に探究する技能が身につけているか。 d：原子についての法則・公式を理解し、定量的に扱うことができる。	
後期中間調査										

期	月	内容の まとめ	単元 (題材)	項目 (学習内容)	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
後 期	11	共通テスト対策			○	○	○	○	a：共通テスト問題について関心を持ち、積極的に学ぼうとする姿勢が見られるか。 b：共通テスト問題について科学的に考察し、表現することができるか。 c：共通テスト問題についての事物・現象を科学的に探求する技能が身についているか。 d：共通テスト問題についての法則・公式を理解し、定量的に扱うことができる。	調査・授業・課題
	5									
	3									

4 評定の観点別配点(調査以外も含む合計)

	前期中間	前期末	後期中間	後期末
a	25	25	25	
b	25	25	25	
c	25	25	25	
d	25	25	25	
計	100	100	100	

5 授業や課題等に取り組む上での留意点

(1)公式・定義・単位等、基本的知識を完全にする。 (2)復習に重点を置き、分からない部分を放置せず、先生に質問するなどして理解に努める。 (3)解答をただ写すだけの課題提出にならないよう、自分の考えで問題を解く習慣をつける。
